

- 1 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集団のことを何という？
- 2 明との貿易を開始し、倭寇の取り締まりを行った室町幕府の三代将軍は誰？
- 3 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 4 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 5 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
- 6 将軍を補佐し、幕府の政治を統括する最高位の役職を何という？
- 7 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
- 8 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 9 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
- 10 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
- 11 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
- 12 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 13 鎌倉府の長官として、足利氏の一族が世襲して関東地方の軍事や行政を司った役職を何という？
- 14 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？
- 15 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点は何といいますか？
- 16 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
- 17 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
- 18 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
- 19 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
- 20 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 21 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といえますか？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	倭寇 は朝鮮半島や中国沿岸の都市を襲撃し、略奪や密貿易を行っていました。		倭寇	☐
2	足利義満 は室町幕府の三代将軍で、南北朝を合一させ、幕府の権力を安定させました。		足利義満	☐
3	雪舟 は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		雪舟	☐
4	「 下剋上 」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		下剋上	☐
5	守護 は幕府に任命された地方の支配者で、軍事と警察権だけでなく、徴税権も認められるようになりました。		守護	☐
6	管領 は、将軍の下で幕政を統括する最高の役職です。		管領	☐
7	尊氏は、鎌倉幕府の伝統があった関東地方を安定して統治するため、自身の子供や一族を派遣して「鎌倉府」を置きました。		足利尊氏	☐
8	沖縄本島 を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		沖縄本島	☐
9	中国 は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		中国	☐
10	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が 後醍醐天皇 に反旗を翻しました。		後醍醐天皇	☐
11	管領 は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		管領	☐
12	鹿苑寺金閣 は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		鹿苑寺金閣	☐
13	鎌倉公方 は、室町幕府の将軍の親族が任命されることが多く、関東における事実上の将軍代理として君臨しました。		鎌倉公方	☐
14	これが「 実力 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		実力	☐
15	首里城 は琉球王国の王宮として建設され、政治、外交、文化の中心となりました。		首里城	☐
16	一向一揆 は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		一向一揆	☐
17	武士の支持を失った 後醍醐天皇 は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		後醍醐天皇	☐
18	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		応仁の乱	☐
19	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。		足利義満	☐
20	後醍醐天皇 は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		後醍醐天皇	☐
21	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に 定期市 を開かせました。		定期市	☐

言えなかった用語ノート